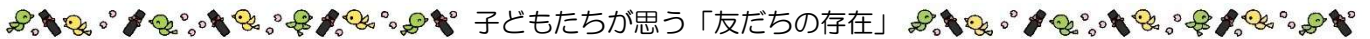




園だより

2025年3月1日
末長こぐま保育園 辻 敦美

3月は旧暦で「弥生」とも言います。調べると、弥（いや）は「いよいよ・ますます」、生（おい）は「生い茂る」を意味し、もともとは草木が芽吹くことを弥生（いやおい）と言っていたものが転じたそうです。春の訪れを感じながら元気に遊んでいる子どもたちを見ると、この言葉がぴったりだと感じます。今年度も残すところ僅かとなり、1年の締めくくりとなる3月を迎えました。保護者の皆様には、園運営や保育において不安を感じることもあったことと思いますが、ご理解、ご協力いただき心より感謝申し上げます。そして、励ましの言葉や笑顔が職員全員の心の支えとなりました。これからも、子どもたちにできることは何かを考え努めてまいります。今月は、子どもたちにとって就学や進級に期待が高まる時期であると同時に、気持ちが揺れ動く時でもあるので心の動きを見落とさず、日々の園生活が笑顔で楽しく、そして、穏やかに過ごせるよう支えていきます。



子どもたちが思う「友だちの存在」

長い期間保育の仕事をしてきましたが、子どもたちにとっての3月は、新たな一歩を踏み出す大事な準備期間であると捉えています。特に年長児は、小学校という新しい環境へと旅立ちます。きりん組の子どもたちは、小学校への期待と同時に友だちとの別れを惜しむ言葉を耳にするたび、子どもたちにとって「友だちの存在」はとても大きく大切なものだということをあらためて感じます。6歳児の子どもたちが、友だちを作り大切な存在であるということを知るまでには、0歳からの積み重ねがあるからです。それは、0歳から1歳ぐらいの間に、自分の周りにどういう人がいるのかを探索し楽しみを共有する経験が友だち作りの土台となり、そこから2歳までは、関わる中で自我の確立から「これは、自分の！」という物や場所をめぐるトラブルも経験します。言葉が未発達なことにかみついたり手を出すという行為が多いのもこの時期ですが、相手が痛いということやお互いの思いを代弁することで友だちとの関わり方を学び、気持ちに気づくという必要な経験でもあります。3歳近くになると、好きな遊びを通して友だち関係が芽生えてきますが、大人が考える友だちとの関わりができてくるのは4歳過ぎからで、この頃から相手の気持ちを考える力が育ってきます。そして、5歳を過ぎると協調性やけんかをした時の解決する力が身につく、友だちが自分にとって大切な存在であるということを知るのだと思います。きりん組の子どもたちも、この6年のプロセスや様々な経験があったからこそ、友だちの存在を知り、大切さをかみしめながら残りの保育園生活を過ごしているのだと思います。これからも、子ども同士の繋がりを大切に、そして、自分も友だちも大事にする気持ちを育て友だちと楽しい経験がたくさんできるよう保育をしていきます。

～今月の行事予定～

- | | |
|--------|---------------------------------|
| 3日（月） | ひなまつり集会 |
| 7日（金） | 園医健診（0・1歳児クラス）
英語で遊ぼう（幼児クラス） |
| 11日（火） | 卒園式リハーサル（5歳児クラス） |
| 12日（水） | 避難訓練 |
| 13日（木） | 誕生会 |
| 14日（金） | おわかれ会（幼児クラス） |
| 18日（火） | 卒園式リハーサル（5歳児クラス） |
| 19日（水） | 花の美保育室との交流保育（乳児クラス） |
| 21日（金） | 英語で遊ぼう（幼児クラス） |
| 22日（土） | 卒園式（5歳児クラス） |
| 24日（月） | 移行保育開始 |
| 25日（火） | お別れ遠足（5歳児クラス） |
| 31日（月） | お別れ会（全園児） |



～お知らせ～

- 🌸 4月1日より、玄関暗証番号が変わります。新しい暗証番号は、今月下旬に掲示でお知らせいたしますのでご確認ください。
- 🌸 24日（月）より、新しいクラスで生活をする移行保育が始まります。詳しい内容は、クラスの掲示板に張り出しますのでご確認ください。
- 🌸 今月末に、「園だより・年度末号」を発行いたします。新年度に向けての連絡事項等を載せますので、ご確認ください。
- 🌸 お忙しい中、保育園現況調査アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果は、園だより・年度末号でご報告させていただきます。